

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 26 日 (2021.8.26)

【公開番号】特開 2019-92885 (P2019-92885A)

【公開日】令和 1 年 6 月 20 日 (2019.6.20)

【年通号数】公開・登録公報 2019-023

【出願番号】特願 2017-225224 (P2017-225224)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 7 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 13 日 (2021.7.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

支持体と、

前記支持体に対して開閉可能に支持される開閉体と、

前記開閉体と前記支持体とを施錠する施錠装置と、

前記開閉体に搭載されて、遊技球が入球可能な入球手段が設けられた遊技領域を有する遊技体と、

前記遊技領域に向けて遊技球を発射可能な発射手段と、

前記発射手段により発射された遊技球が前記入球手段に入球したことに基づいて抽選情報を取得可能な抽選情報取得手段と、

前記抽選情報取得手段により取得された前記抽選情報を判定可能な判定手段と、

前記判定手段によって特定判定結果が導出されたことに基づいて、遊技者に所定の遊技価値を付与可能な遊技価値付与手段と、を備えた遊技機において、

前記判定手段による前記特定判定結果が導出される確率に対応する設定値を、設定キーを使用することにより設定可能な設定手段と、

前記設定手段を有する制御手段と、

前記設定手段の遊技機裏面側に設けられ、透明性素材により形成されるカバー手段と、を備え、

前記遊技機は、

前記施錠装置によって前記開閉体が前記支持体に施錠されている場合に、前記カバー手段によって前記設定手段の遊技機裏面側が覆われており、前記設定手段に対する設定が困難であり、前記施錠装置によって前記開閉体が前記支持体から解錠されている場合に、前記設定手段に対する設定がし易くなるように構成され、

前記カバー手段は、

該カバー手段へ外力が加わった場合に、該外力が加わった方向と交差する方向に撓むことが可能な部位を有し、

前記遊技機は、

前記制御手段と異なる第 2 制御手段、を備え、

前記施錠装置によって前記開閉体が前記支持体に施錠されている場合に、前記カバー手段によって前記第２制御手段の遊技機裏面側が覆われていることを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００２】

従来より、複数の入賞口が設けられた遊技領域へ、遊技媒体を発射手段により発射し、その遊技媒体がいずれかの入賞口に入賞すると、入賞した入賞口に対して予め定められた数の遊技価値が遊技者に付与される遊技機がある（例えば、特許文献１）。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００３

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

このような遊技機に対して、設定値を設定可能な設定手段に関する構成について未だ改良の余地がある。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明は、上記事情に鑑みてなされたものであり、設定値を設定可能な設定手段に関して好適な構成を有する遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

この目的を達成するために請求項１記載の遊技機は、支持体と、前記支持体に対して開閉可能に支持される開閉体と、前記開閉体と前記支持体とを施錠する施錠装置と、前記開閉体に搭載されて、遊技球が入球可能な入球手段が設けられた遊技領域を有する遊技体と、前記遊技領域に向けて遊技球を発射可能な発射手段と、前記発射手段により発射された遊技球が前記入球手段に入球したことに基づいて抽選情報を取得可能な抽選情報取得手段と、前記抽選情報取得手段により取得された前記抽選情報を判定可能な判定手段と、前記判定手段によって特定判定結果が導出されたことに基づいて、遊技者に所定の遊技価値を

付与可能な遊技価値付与手段と、を備えた遊技機であって、前記判定手段による前記特定判定結果が導出される確率に対応する設定値を、設定キーを使用することにより設定可能な設定手段と、前記設定手段を有する制御手段と、前記設定手段の遊技機裏面側に設けられ、透明性素材により形成されるカバー手段と、を備え、前記遊技機は、前記施錠装置によって前記開閉体が前記支持体に施錠されている場合に、前記カバー手段によって前記設定手段の遊技機裏面側が覆われており、前記設定手段に対する設定が困難であり、前記施錠装置によって前記開閉体が前記支持体から解錠されている場合に、前記設定手段に対する設定がし易くなるように構成され、前記カバー手段は、該カバー手段へ外力が加わった場合に、該外力が加わった方向と交差する方向に撓むことが可能な部位を有し、前記遊技機は、前記制御手段と異なる第2制御手段、を備え、前記施錠装置によって前記開閉体が前記支持体に施錠されている場合に、前記カバー手段によって前記第2制御手段の遊技機裏面側が覆われている。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

請求項1記載の遊技機によれば、支持体と、前記支持体に対して開閉可能に支持される開閉体と、前記開閉体と前記支持体とを施錠する施錠装置と、前記開閉体に搭載されて、遊技球が入球可能な入球手段が設けられた遊技領域を有する遊技体と、前記遊技領域に向けて遊技球を発射可能な発射手段と、前記発射手段により発射された遊技球が前記入球手段に入球したことに基づいて抽選情報を取得可能な抽選情報取得手段と、前記抽選情報取得手段により取得された前記抽選情報を判定可能な判定手段と、前記判定手段によって特定判定結果が導出されたことに基づいて、遊技者に所定の遊技価値を付与可能な遊技価値付与手段と、を備えた遊技機であって、前記判定手段による前記特定判定結果が導出される確率に対応する設定値を、設定キーを使用することにより設定可能な設定手段と、前記設定手段を有する制御手段と、前記設定手段の遊技機裏面側に設けられ、透明性素材により形成されるカバー手段と、を備え、前記遊技機は、前記施錠装置によって前記開閉体が前記支持体に施錠されている場合に、前記カバー手段によって前記設定手段の遊技機裏面側が覆われており、前記設定手段に対する設定が困難であり、前記施錠装置によって前記開閉体が前記支持体から解錠されている場合に、前記設定手段に対する設定がし易くなるように構成され、前記カバー手段は、該カバー手段へ外力が加わった場合に、該外力が加わった方向と交差する方向に撓むことが可能な部位を有し、前記遊技機は、前記制御手段と異なる第2制御手段、を備え、前記施錠装置によって前記開閉体が前記支持体に施錠されている場合に、前記カバー手段によって前記第2制御手段の遊技機裏面側が覆われている。これにより、設定値を設定可能な設定手段に関して好適な構成を有することができる、という効果がある。

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】